

**日本写真測量学会平成22年度秋季学術講演会
プログラム**

開催日時：

平成22年10月14日（木） 10時 0分～17時15分 学会参加費（論文集代含む）：会員 5,000円、非会員 7,000円、学生3,500円（会員・非会員共）
 16時15分～17時15分 特別講演会 北海道大学大学院水産科学研究科 齋藤 誠一 教授
 18時 0分～20時 0分 懇親会 会場：函館ピアホール 参加費 5,000円（学生4,000円）
 10月 15日（金） 9時30分～16時45分
 10月 16日（土） 9時 0分～15時30分 巡検：市内見学後、函館山（函館要塞跡）、五稜郭タワー見学『昼食』後、箱館奉行所 函館空港15:30着（予定） 参加者は測量CPDのポイントがつかます

開催場所：

サン・リフレ函館（函館市勤労者総合福祉センター）
 〒040-0034 函館市大森町2番14号 電話：0138-23-2556 FAX:0138-23-3225
 HP：http://www.city.hakodate.hokkaido.jp/keizai/roudou/s-refre/index.html

第1日目 10月14日（木）

10:00-10:15

開会のあいさつ

会長 村井 俊治

| 第一会場 | | |
|-------------|-------|--|
| セッションA | レーザ計測 | 司会：其阿彌 大祐（アジア航測） |
| 10:15-10:00 | A-1 | 航空機レーザスキャナによる農作物の草高計測における観測角度の影響 ○谷 宏・小島 康人・王 秀峰(北海道大学)・その他5名 |
| 10:00-10:15 | A-2 | 詳細な地形把握を目的とした高密度レーザ計測手法の検討 ○鈴木 達朗・完野 育政・猪俣 浩隆(国際航業)・その他1名 |
| 10:15-10:30 | A-3 | 画像マッチング法による地すべり移動量計測の精度検証 ○武田 浩志・向山 栄(国際航業) |
| 10:30-11:15 | A-4 | 航空LiDARを活用した詳細な間伐優先度の把握 ○大野 勝正・小川 吉平(アジア航測)・その他3名 |

| 第二会場 | | |
|-------------|-----------|--|
| セッションD | 画像処理・変化抽出 | 司会：布施 孝志（東京大学） |
| 10:15-10:00 | D-1 | 高分解能衛星単画像解析による建物倒壊判読の試み ○関 芳・朱 林・島村 秀樹(パスコ)・その他2名 |
| 10:00-10:15 | D-2 | 2時期航空写真による家屋変化の自動抽出について ○棚内 康浩(朝日航洋)・近津 博文(東京電機大学) |
| 10:15-10:30 | D-3 | 家屋異動判読システムの開発 ○朱 林・島村 秀樹・橋 菊生(パスコ) |
| 10:30-11:15 | D-4 | 高ダイナミックレンジ画像における影抽出と補正について ○鈴木 英夫(朝日航洋)・近津 博文(東京電機大学) |

11:15-11:30

昼食

| セッションB | 地形解析 | 司会：國井 洋一（東京農業大学） |
|-------------|------|---|
| 11:30-11:45 | B-1 | 高密度点群データの形状を維持したデータ量圧縮アルゴリズムに関する研究 ○其阿彌 大祐・坂元 光輝(アジア航測) |
| 11:45-12:00 | B-2 | 機械学習による航空レーザ点群のクラス分類手法の検討 ○浅田 典親・横尾 泰広(国際航業)・金井 理(北海道大学)・その他1名 |
| 12:00-12:15 | B-3 | ロバスト推定による連結性を考慮した自動計算等高線の平滑化手法 ○坂元 光輝(アジア航測) |

| セッションE | GIS | 司会：中埜 貴元（国土地理院） |
|-------------|-----|---|
| 11:30-11:45 | E-1 | 公示情報からの道路情報抽出手法の開発 ○布施 孝志(東京大学)・松林 豊(国際航業)・中條 覚(三菱総合研究所)・その他3名 |
| 11:45-12:00 | E-2 | GIS手法を用いた禹王碑に関する基礎データの伝承について ○関口 明美・大井 みち(足柄の文化財活用クラブ)・その他2名 |
| 12:00-12:15 | E-3 | 災害調査における現地調査員支援システムの検討 ○大西 祥広・森 宣彦(画像処理研究室) |
| 12:15-12:30 | E-4 | 地方公共団体の口蹄疫防疫対策における電子国土Webシステムの利用 ○佐藤 浩・笹川 啓・村上 真幸(国土地理院) |

12:30-13:45

昼食

| 13:45-14:45 | ベンダーフォーラム |
|--|-----------|
| 朝日航洋（株） / （株）ESRIジャパン/国際航業（株） / （株）リーグルジャパン/B I Z W O R K S（順不同） | |

14:45-15:00

休憩

| セッションC | 地上計測 | 司会：細村 幸（東京電機大学） |
|-------------|------|--|
| 15:00-15:15 | C-1 | モバイルマッピングシステムを用いた計測手法の精度検証 ○宮田 剛・武田 浩志・芝 隆(国際航業) |
| 15:15-15:30 | C-2 | デジタル写真測量による古代都市メッセネ劇場のデジタルアーカイブ化について ○本間 雄一(アジア航測/東京電機大学)・近津 博文(東京電機大学) |
| 15:30-15:45 | C-3 | 道路施設的位置情報把握における車載型移動体3次元計測技術の適用 ○番上 勝久・西野 克明(アスコ)・森 久和(阪神高速技研)・その他1名 |
| 15:45-16:00 | C-4 | 地上型レーザスキャナーによる石灰華段の地形計測 ○田中 邦一(日本大学)・松田 重雄(リーグルジャパン)・小元 久仁夫(日本大学) |

| セッションF | ビジュアライゼーション | 司会：高木 方隆（高知工科大学） |
|-------------|-------------|---|
| 15:00-15:15 | F-1 | 酒匂川のかすみ堤を視覚的把握およびその伝承について ○井上 三男・大井 みち(足柄の文化財活用クラブ)・松田重雄(リーグルジャパン) |
| 15:15-15:30 | F-2 | 迅速測図を用いた原景観の復元について ○垣内 カ(朝日航洋)・近津 博文(東京電機大学) |
| 15:30-15:45 | F-3 | イメージペーストレンダリングによる全周囲画像のリアルタイム内挿処理 織田 和夫・○池田 辰也(アジア航測) |
| 15:45-16:00 | F-4 | 開港時の横浜居留地に見る街路整備の視覚化 ○國井 洋一(東京農業大学)・金子 絵理香(ウスイホーム) |

16:00-16:15

| 16:15-17:15 | 特別講演会 |
|------------------------------|-------|
| 講演者：北海道大学大学院水産科学研究科 齋藤 誠一 教授 | |

18:00-20:00

懇親会会場：函館ピアホール
 会費：5,000円（学生4,000円）

第2日目 10月15日(金)

| 第一会場 | | |
|-------------|-------|--|
| セッションG | 測量・測位 | 司会：柳 秀治(日本測量協会) |
| 9:30-9:45 | G-1 | RFIDとセンサを用いた屋内における位置情報取得に関する提案 ○竹内 明香・鹿田 正昭(金沢工業大学) |
| 9:45-10:00 | G-2 | 最近10年の列島地殻変動と十勝沖地震前兆 ○荒木 春視(環境地質研究所)・村井 俊治(日本測量協会) |
| 10:00-10:15 | G-3 | 2003年十勝沖地震とその後の地震活動 ○荒木 春視(環境地質研究所)・村井 俊治(日本測量協会) |
| 10:15-10:30 | G-4 | 写真測量における初等的精度パラメータについて ○蛭子井 博孝(卵形線研究センター) |

| 第二会場 | | |
|-------------|---------------|--|
| セッションL | リモートセンシング(災害) | 司会：兵頭 竜二(長崎県工業技術センター) |
| 9:30-9:45 | L-1 | TanDEM-Xの概要とミッション ○野中 崇志・平松 敏史・今井 厚太(パスコ)・その他1名 |
| 9:45-10:00 | L-2 | TerraSAR-Xによる災害モニタリング-2010年に発生した災害について- ○吉川 和男・柴山 卓史・小林 明代(パスコ) |
| 10:00-10:15 | L-3 | ALOS/PALSAR干渉画像による地すべり抽出の可能性について ○岡谷 隆基・佐藤 浩・鈴木 啓(国土地理院)・その他2名 |
| 10:15-10:30 | L-4 | 時系列Landsat TM/ETM+を用いたシベリア地域の洪水モニタリング ○酒井 徹(総合地球環境学研究所)・八田 茂実(苫小牧工業高等専門学校)・奥村 誠(東北大学)・その他3名 |

10:30-10:45

休憩

| セッションH | 写真測量(キャリブレーション) | 司会：中川 雅史(芝浦工業大学) |
|-------------|-----------------|--|
| 10:45-11:00 | H-1 | 民生用ズームレンズカメラのキャリブレーション手法について ○和久津 龍太・近津 博文(東京電機大学) |
| 11:00-11:15 | H-2 | 民生用デジタルステレオカメラの3次元計測における個体差比較 ○高橋 元気・阿曾沼 和義(国際航業) |
| 11:15-11:30 | H-3 | カメラバリエーションを用いた複合型画像計測システムの標定について ○中野 一也(朝日航洋)・近津 博文(東京電機大学) |
| 11:30-11:45 | H-4 | デジタルフォトセオドライトのセルフキャリブレーション ○小野 徹・成田 絵里(ズームスケープ) |

| セッションM | リモートセンシング(土地利用・土地被覆1) | 司会：野中 崇志(パスコ) |
|-------------|-----------------------|--|
| 10:45-11:00 | M-1 | 2時期のTerraSAR-X画像を用いた都市変化の抽出 ○リュウ ウェン・山崎 文雄(千葉大学) |
| 11:00-11:15 | M-2 | 方位角・密度推定指標を用いた多偏波SARデータからの都市域分類 ○岩佐 省吾・須崎 純一・田村 正行(京都大学) |
| 11:15-11:30 | M-3 | PALSARのオブジェクト分類による水田抽出 ○畑中 泰大・木村 圭司・本間 利久(北海道大学)・その他2名 |
| 11:30-11:45 | M-4 | 多時期のSARおよび光学衛星データを用いたサトウキビ圃場把握に関する検討 ○森田 太一・原口 正道・虫明 成生(国際航業)・その他2名 |

11:45-13:00

昼食

| セッションI | 写真測量(精度検証) | 司会： |
|-------------|------------|---|
| 13:00-13:15 | I-1 | 民生用デジタルカメラによるデジタル写真測量の実用性について ○高橋 洋二(朝日航洋/東京電機大学)・近津 博文(東京電機大学) |
| 13:15-13:30 | I-2 | 近接デジタル写真測量における精度の評価指標に関する研究 ○守家 徹太郎・近津 博文(東京電機大学) |
| 13:30-13:45 | I-3 | 橋りょう維持管理図作成のためのステレオ撮影装置の開発 ○内田 修(アジア航測)・近藤 健一(西日本旅客鉄道)・中山 忠雅(ジェイアール西日本コンサルタンツ)・その他5名 |
| 13:45-14:00 | I-4 | デジタルカメラによる非接触たわみ計測手法と校正方法 ○織田 和夫(アジア航測)・坂本 保彦・近藤 健一(西日本旅客鉄道)・その他3名 |

| セッションN | リモートセンシング(土地利用・土地被覆2) | 司会：酒井 徹(総合地球環境学研究所) |
|-------------|-----------------------|---|
| 13:00-13:15 | N-1 | 日本における不浸透面面積の推定 ○楊 帆・松下 文経・福島 武彦(筑波大学) |
| 13:15-13:30 | N-2 | 植生状態推定のための地上ハイパースペクトル観測系の試作及び取得データの解析 ○向山 信治・小杉 幸夫(東京工業大学) |
| 13:30-13:45 | N-3 | 樹木赤道部の走査による緑葉分光特性の抽出 ○兵頭 竜二(長崎県工業技術センター) |
| 13:45-14:00 | N-4 | Landsat TM/ETM+データを用いた2000年頃の中国黒龍江省水田の推定 ○岡本 勝男(農業環境技術研究所)・川島 博之(東京大学) |

14:00-14:15

休憩

| セッションJ | 写真測量(幾何補正・標高抽出) | 司会：垣内 力(朝日航洋) |
|-------------|-----------------|---|
| 14:15-14:30 | J-1 | GCPとしてのホットスポットの位置精度 ○佐藤 佑樹・丹波 澄雄・飯倉 善和(弘前大学)・その他1名 |
| 14:30-14:45 | J-2 | 逆投影法を用いた自動標高抽出の精度向上について ○杉山 史典(朝日航洋)・近津 博文(東京電機大学) |
| 14:45-15:00 | J-3 | 砂面を対象にしたステレオ計測による高密度点群データ取得 ○中川 雅史・岡本 敏郎(芝浦工業大学) |
| 15:00-15:15 | J-4 | 1944年東南海地震の津波被害を捉えた米軍空中写真のオルソ化と鳥瞰図作成 ○中埜 貴元(国土地理院)・宇根 寛(国土交通大学校)・神谷 泉(国土地理院) |

| セッションO | リモートセンシング(精度検証) | 司会：鎌形 哲稔(国際航業) |
|-------------|-----------------|--|
| 14:15-14:30 | O-1 | 基準点データベースを用いたALOS PRISM画像とAVNIR2画像による四国全域モザイク画像の生成とその幾何精度検証 ○野村 洋・高木 方隆(高知工科大学) |
| 14:30-14:45 | O-2 | ALOS/PRISMによる南極地域標高データ作成 ○蘭部 礼・石塚 淑大・寶楽 裕(パスコ)・その他1名 |
| 14:45-15:00 | O-3 | ALOS光学センサの1B2G+RPCデータの精度評価と誤差の検出 ○小笠原 康寿・飯倉 善和(弘前大学) |
| 15:00-15:15 | O-4 | 時系列NOAA/AVHRRデータを用いた土地被覆変化傾向抽出 ○朴 鍾杰(東京情報大学)・建石 隆太郎(千葉大学)・原 慶太郎(東京情報大学) |

15:15-15:30

休憩

| セッションK | 写真測量(システム・モデリング) | 司会：中西 芳彦(国際航業) |
|-------------|------------------|--|
| 15:30-15:45 | K-1 | 情報共有型漁船運用管理システムの研究開発 ○高橋 文宏(スペースフィッシュLLP)・齊藤 誠一(北海道大学) |
| 15:45-16:00 | K-2 | 民生用3Dテレビを用いた立体判読に関する実験および検討 ○滝川 正則(アジア航測)・中川 雅史・勝木 太(芝浦工業大学) |
| 16:00-16:15 | K-3 | Webブラウザによる衛星画像の立体表示と計測 ○野中 秀樹・土居原 健・本間 亮平(アジア航測) |
| 16:15-16:30 | K-4 | 画像欠落部を考慮した近接写真測量による小物体の三次元モデリングについて ○柳 秀治(日本測量協会)・近津 博文(東京電機大学) |

| セッションP | リモートセンシング(アルゴリズム) | 司会：朴 鍾杰(東京情報大学) |
|-------------|-------------------|--|
| 15:30-15:45 | P-1 | 土地被覆分類と部分空間法 ○Hasi Bagan・山形 与志樹(国立環境研究所) |
| 15:45-16:00 | P-2 | パンクロマチック画像とマルチバンド画像の組み合わせによる航空機の抽出 ○細村 宰(東京電機大学) |
| 16:00-16:15 | P-3 | ライブカメラデータに基づいた地上風速の推定 ○丹波 澄雄(弘前大学)・高野 光(あおもりコンピュータ・カレッジ) |
| 16:15-16:30 | P-4 | 夜間可視画像を用いたサンマ漁船分布隻数の推定 ○齊藤 誠一・深谷 新(北海道大学)・高橋 文宏(スペースフィッシュLLP)・その他2名 |

16:30-16:45

閉会のあいさつ

副会長 下田 陽久